





令和7年度	紅型研修（通年）※技術経験者対象
目標	古典びんがたの基本技術、応用技術を習得する。
講師	25年以上の紅型技術、事業歴（または同等の技能）を有する熟練技術者
定員数	4名
研修期間	4月中旬～翌年3月中旬（※5日/週：火～土曜日、※日・月・祝日、慰霊の日、12/29～1/3は休み）
研修時間	9時15分～17時15分
場所	おきなわ工芸の杜内 染色共同工房（所在地：沖縄県豊見城市豊見城1114番1）

年間カリキュラム

項目	科目	内容	日数 (目安)
 <p>古典びんがたの知識</p>	染色材料、和装、伝統意匠など	染料・顔料、布地、古典文様の理解、扱いに関する知識を習得する。	30
	染め手工具	小刀、ヘラ、筒袋、刷毛、ルクシュー（型彫り台）など、手工具の手入れ、使用技術について習得する。	
	型染、筒引き	図案の配置、型彫り、のり置き、染色（配色、二度刷り、隈取り）、蒸し・水元など染色の基本について習得する。	
	製品計画、デザイン	スケッチ、工程表など、紅型制作に要する計画スキルを習得する。	
 <p>染色・隈取り</p>  <p>着尺（白地型）</p>	【配色・サンプル】	基本配色見本 サンプル、データづくり	155
	【帯（半幅、九寸）】 全通、六通、たいこ柄の課題について、びんがたの技法である染地型または白地型技法で制作する。	古典文様による図案、工程計画 布地（絹、麻、木綿）の準備 型紙（型彫り、紗張り、つり落とし） 【染地型】 型置き（のり置き）、地入れ 染色（配色、二度刷り、隈取り）、地染 蒸し・水元・仕上げ	
		【着尺】 総柄、小紋、絵羽課題について、びんがたの技法である染地型または白地型技法で制作する。	
		【白地型】 型置き（のり置き） 染色（配色、二度刷り、隈取り） のり伏せ、地入れ、地染 蒸し・水元・仕上げ	
	【うちゅくい（風呂敷）】 筒引き、藍染め	下描き、筒引き（のり置き）、豆引き 配色、二度刷り、隈取り、琉球藍浸染 蒸し・水元・仕上げ	
	【選択制作】 技術の応用	アイディア出し、デザイン 白地型、染地型、筒引き 染色（配色、二度刷り、隈取り）、地染 蒸し・水元・仕上げ	
 <p>研修成果の展示</p>  <p>外部講習（藍染め）</p>	座学	工芸概論、工芸とデザイン、伝統文様、マーケット	18
	外部講師講習	琉球藍だて、和裁、筒引き、スケッチ	
	専門講習	琉球、紅型の歴史、概況 工芸材料、製品評価、企画・表現	
	現地実習	原材料調査、文化施設など訪問	
	工房訪問、催事視察	紅型組合、紅型工房	
	交流	異分野工芸、レクリエーション	
	展示企画	画像撮影、ディスプレイ、説明 中間報告会、成果展ほか	
	入所式・修了式など		1
			日数 224